

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320252	X-21-B-2-320252	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年
				【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業目的							
韓国・朝鮮は日本に最も近い国である。言語も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはもっとも習得しやすい外国語といえる。この授業では、並行して行われる、慶熙大のテキストを用いた授業を補強するために、日本で出版されたテキストを用いて、文法を中心に、日本語を母語とする者の特性を生かした言語学習を目指す。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 ガイドンス/第19課 난 아침 일찍 올라갔다가 지금 내려왔어. (1) 〈相手に応じた話し方で話す〉 【前・後】 해体, -다가, -는지, ㅏ ㅓ 則活用 など (予習・復習各1時間)				第9回 【授】 第23課 밥과 함께 먹으면 더욱 맛있다. (1) 〈文章を読む、文章を書く〉 【前・後】 한다体, 受身形 (予習・復習各1時間)			
第2回 【授】 第19課 난 아침 일찍 올라갔다가 지금 내려왔어. (2) 〈相手に応じた話し方で話す〉 【前・後】 先週の学習内容を深める (予習・復習各1時間)				第10回 【授】 第23課 밥과 함께 먹으면 더욱 맛있다 (2) 〈文章を読む、文章を書く〉 【前・後】 先週の学習内容を深める (予習・復習各1時間)			
第3回 【授】 第20課 첫번째 생일을 축하하기 위한 파티예요. (1) 〈目的や目標を述べる〉 【前・後】 -기 위해, 連体形 줄 알았다 / 몰랐다, -도록, -아/어 있다 (予習・復習各1時間)				第11回 【授】 第24課 이제 저는 자신이 생겼습니다. (1) 〈スピーチをする〉 【前・後】 引用文、引用文連体形、引用文縮約形 (予習・復習各1時間)			
第4回 【授】 第20課 첫번째 생일을 축하하기 위한 파티예요. (2) 〈目的や目標を述べる〉 【前・後】 先週の学習内容を深める (予習・復習各1時間)				第12回 【授】 第24課 이제 저는 자신이 생겼습니다. (2) 〈スピーチをする〉 【前・後】 先週の学習内容を深める (予習・復習各1時間)			
第5回 【授】 第21課 어디로 모셔다 드릴까요? (1) 〈タクシーに乗る〉 【前・後】 -(이)라고요?, -(은)ㄴ지, -(으)ㄹ 말하다, -쪽 (予習・復習各1時間)				第13回 【授】 演習 (1) 【前・後】 演習の準備および確認 (予習・復習各1時間)			
第6回 【授】 第21課 어디로 모셔다 드릴까요? (2) 〈タクシーに乗る〉 【前・後】 先週の学習内容を深める (予習・復習各1時間)				第14回 【授】 演習 (2) 【前・後】 演習の準備および確認 (予習・復習各1時間)			
第7回 【授】 第22課 끝까지 최선을 다 해 보세요. (1) 〈性格を言い表す〉 【前・後】 連体形 대로, -더라도, 시키다, -기만 하면 (予習・復習各1時間)				第15回 【授】 まとめ (確認テスト) 【前・後】 予習・復習各1時間			
第8回 【授】 第22課 끝까지 최선을 다 해 보세요. (2) 〈性格を言い表す〉 【前・後】 先週の学習内容を深める (予習・復習各1時間)				第16回 【授】 予備日 【前・後】 (予習・復習各1時間)			
成績評価方法							
出席が2/3以上の者に確認テストの受験資格を与える。成績は確認テスト(70%)、平素点(授業中の小テスト、宿題、授業態度など(30%))により評価する。宿題及び小テストは採点后、授業中に返却し、解説する。							
教科書・参考書							
松崎真日、熊木勉、金昴京、丁仁京、李秀昇『韓国語教本 ハングルマダン』朝日出版社、2017年(2,500円+税)							
受講に当たっての留意事項							
韓国語3までの学習を踏まえ、初級として習得すべき文法を学ぶので、学習項目を着実に習得してほしい。							
実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×							×
学習到達目標							
言葉に親しみつつ、話す、聞く、書く、読むという基礎的な言語能力の習得を目標とする。そして、習得した言語をもって、みずからのコミュニケーションに活用することを意識しながら学んでほしい。							
JABEE							

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320252	X-21-B-2-320252	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年
				【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業目的							
派遣留学での学習内容を引き継ぎ、読解、作文力の養成を目指す。文法学習も随時取り入れる。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 ガイダンス / 제 1 과 일상생활 (1) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第2回 【授】 제 1 과 일상생활 (2) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第3回 【授】 제 1 과 일상생활 (3) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第4回 【授】 제 2 과 외모와 성격 (1) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第5回 【授】 제 2 과 외모와 성격 (2) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第6回 【授】 제 2 과 외모와 성격 (3) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第7回 【授】 제 3 과 여가 생활 (1) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第8回 【授】 제 3 과 여가 생활 (2) 【前・後】 予習・復習各 1 時間				第9回 【授】 제 3 과 여가 생활 (3) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第10回 【授】 제 4 과 대인 관계 (1) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第11回 【授】 제 4 과 대인 관계 (2) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第12回 【授】 제 4 과 대인 관계 (3) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第13回 【授】 제 5 과 교통 수단 (1) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第14回 【授】 제 5 과 교통 수단 (2) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第15回 【授】 제 5 과 교통 수단 (3) 【前・後】 予習・復習各 1 時間 第16回 【授】 予備日 【前・後】 (予習・復習各 1 時間)			
成績評価方法							
授業外レポート (70%) および平素の学習 (宿題、授業内レポート、成果発表など (30%)) で成績評価する。 上記 15 回の講義のうち、1 回分を課題レポートに代替する。詳細は授業中に指示する。							
教科書・参考書							
김중섭 외 『경희 한국어 중급 1 읽고 쓰기』 하우출판 2020.							
受講に当たっての留意事項							
とくになし。							
実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表 等)の実施
×							○
学習到達目標							
読解、作文力の向上、文法理解の深化。							
JABEE							

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320252	X-21-B-2-320252	1	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年
韓国語 4 bB (旧カリ : 3年次用)	朴 修禧			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		
授業目的							
前学期からのテキストによる文法学習を継続する。日本語文献でも同様だが、韓国語文献を読む場合に、その文章の背景としての基礎知識がなければ理解できない。なので言葉だけではなく韓国の文化にも関心を持って理解する。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 第14課 接続語尾 면・르수룩・면서・다면서・며 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第2回 【授】 第14課 希望などの文型 아도 괜찮다 면 좋겠다 고 싶다/고 싶어하다(16課) 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第3回 【授】 第14課 変則用言/助詞 「변則用言」·에게·한테·한테서 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第4回 【授】 第15課 接続語尾 다가·는데 / ㄴ데 / 은데 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第5回 【授】 第15課 進行形 고 있다·아/어 있다 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第6回 【授】 第15課 変則用言 「변則用言」·변則用言·게 되다 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第7回 【授】 韓国の映画鑑賞(1) 【前・後】 映画を見ながら聞き取れた韓国語をハングルで書く。 第8回 【授】 韓国の映画鑑賞(2) 【前・後】 映画を見ながら聞き取れた韓国語をハングルで書く。映画の鑑賞文を書く。				第9回 【授】 第16課 変則用言 「변則用言」·「脱落用言」·「르変則用言」(17課) 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第10回 【授】 第16課 接続語尾 니까·러·려고/으려고 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第11回 【授】 第16課 接尾辞等 들·아 하다·라도/이라도 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第12回 【授】 第17課 르/을 수 있다·르/을 줄 알다 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第13回 【授】 第17課 르/을 것 같다·는 것 같다·ㄴ/은 것 같다·나 보다·ㄴ가/은가 보다 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第14回 【授】 第17課 시지요/으시지요·니까(요)/을까(요)·십시오/읍시다·아요/어요·자 【前・後】 予習・復習 1時間 (関連問題の課題) 第15回 【授】 筆記試験 【前・後】 筆記試験の時間は1時間 第16回			
成績評価方法							
【評価方法】筆記試験の点数(50%)授業内の小テスト(30%)課題(10%)授業参加状況(10%)を合わせて総合的に評価する。 【フィードバックの方法】試験後にラインで模範解答を知らせる。 ※上記14回分の講義(試験を除く)に加えて1回分の課題を課す。詳細は授業中に指示を出します。							
教科書・参考書							
熊谷明泰 『アリラン 改訂版』 朝日出版社、2015年							
受講に当たっての留意事項							
特別な事情がない限り、欠席しないこと。教材と関連がある文化にも関心を持つ事。							
実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×							×
学習到達目標							
実用的な語学力を養成し、卒業論文に使用する韓国語文献を熟読できるなどの効果を期待している。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習